

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺 島 英 樹
幹事 佐 藤 宗 弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮 崎 秀 剛
会報写真担当 佐 藤 卓 立

令和 7 年 5 月 26 日(月) 第 31 回 通算第 1729 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 31 回例会 点鐘 12:30

- ◇開会点鐘 寺島 英樹 会長
- ◇ロータリーソング
「それでこそロータリー」
ソングリーダー
黒澤 信之 会員



- ◇四つのテスト唱和
西形 健吉 会員



- ◇お客様紹介並びにビジター紹介
- ◇会長あいさつ 寺島 英樹 会長



- ◇幹事報告 佐藤 宗弘 幹事
- ◇お知らせ

- 先週の例会終了後、長期欠席会員 小野会員・新開会員・庄司会員へロータリー関係資料等を持参して参りました。また、斎藤武二会員には久米会員に持参いただきました。
- 先週22日(木) 15:00から会長エレクト・副幹事・幹事の3名でエフズサンパレスにて打合せを行って参りました。

委員会報告

- ◇出席・スマイリングボックス
小委員会報告
久米 允彦 会員



- 宮崎秀剛会長エレクト
本日の地区研修・協議会参加報告、宜しくお願ひ致します。
- 佐藤宗弘幹事
本日は地区研修・協議会参加報告となっております。次年度委員長の皆さまよろしくお願ひいたします。
- 西形健吉会員
土曜日に車が完全故障、生まれて初めてレッカー車のお世話になりました。
- 穴戸順一会員
寒い日が続きます。体調には気を付けましょう。
- 高根典子会員
また寒くなりました。体調には気を付けたいものです。本日は、地区研修・協議会への報告しっかりと対応致します。
- 高橋智弘会員
暑かったり寒かったりで体調には気を付けてください。私は先週、体調を崩してしまいました。
- 黒澤信之会員
週末、米山記念奨学生とフェローシップ事業に参加して参りました。

寺島英樹会長/大平謹一郎会員/久米允彦会員/佐藤卓立会員/高梨哲男会員/野尻榮一会員

スマイリング BOX 集計 13 件 26,000 円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム
「地区研修・協議会」参加報告

《公共イメージ・IT委員会》

高根 典子 会員



・ロータリーが実施している活動の広報について
ロータリーは【隠匿の美】を重んじているが、今後は良いことは皆にもお伝え一緒に活動する事が必要であるため、更なる情報共有が必要である。

・対内的には退会防止に、対外的には入会に繋がるような広報について

ロータリーの紋章の認知度は僅か19%である。認知度が低い点を考慮し、自己満足の集まりと言われることのない様にロータリーの奉仕活動を周知すべ徹底すべきである。

・広報用ホームページの充実について（地区だけではなく、クラブ情報も掲載）

先ず、HPを見ているか、静止画のアップに留まっていないかを振り返るべきである。YouTubeの充実や広報用の赤べことハワイアンズをモチーフにしたマスコット等で缶バッジ作成する等で広報活動を盛り上げるべきである。

・ホームページのアクセス数向上の検討・実施について

HPを閲覧してもらう方法については地区が主幹事となって指導する等、各クラブを引き上げていく。

・オンライン会議のサポートについて

仕事上、参加できない会員のため更なるオンライン会議の充実や通常例会の運用の仕方を考慮すべきである。

○職業奉仕委員会

高梨 哲男 次期職業奉仕委員長



《青少年奉仕委員会》

宍戸 順一 次期青少年奉仕委員長



2025年5月17（土）青少年奉仕委員会・ローターアクト委員会・学友委員会に出席してきました。

青少年委員会

■IAC提唱クラブは23クラブ、スポンサークラブを増強したい。

■RYLAの参加50%、1クラブ1名の参加をお願いします。

■青少年交流委員会、青少年交換事業（留学生の派遣&受け入れ）日本青少年交換研究会への参加

1. 2025年8月31日、ユラックス熱海において、青少年奉仕セミナーが開催されます。多くのご参加をお願いします。

2. 2026年5月9・10日、郡山ビューホテルアネックスにおいて、第13回全国インターアクト研修会が開催されます。ご協力をお願いします。

インターアクト委員会

インターアクトは、12～18歳の中・高生が、地域のボランティア活動や海外でのインターアクターとの交流を通して、異文化を学び、国際感覚を養うことを目的とする組織です。

■2530地区最古の福島北RCは59年を迎えます。

■中学校では、船引中、喜多方第一中、山崎磐城緑蔭中の3校。

■ロータリアンとIACのコミュニケーション不足が目立つ。IACはRCが依頼して作って貰ったものなので、例会に招待する、IAC例会に参加する等してより良い関係づくりに努めて下さい。

RYLA委員会

■2026年3月14日15日、ホテル華の湯において開催します。18～35才までの方が対象で、参加費は18,000円/人（クラブ負担）です。1クラブ1名の参加をお願いします。

※アイスブレイクを導入したことで、参加者がリラックスしスムーズに進行出来た。

青少年交換委員会

■福島県教育委員会の後援を取得した為、県内全高校にポスターやチラシを直送配布済みです。クラブに直接問合せや申込みがあった際は、その場で断らず地区委員会へ報告相談して下さい。

ローターアクト委員会

■新規のRACをつくって下さい。クラブ単独で無く複数クラブ共同での提唱も可能です。

■活動の一端をご紹介します。過去にはモンゴルのいじめ問題について現地調査を実施したり、フィリピンのゴミ問題について現地調査を実施したりしています。

学友委員会

■学友の名簿作成に当たり、各クラブからの情報提供をお願いしたい。

■2025年10月25日(土)、第2回学友ナイトを開催予定です。(場所未定)

2025-26年度も、クラブ会員のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

《ロータリー財団委員会》

久米 允彦 会員



《米山記念奨学会委員会》

大平 謹一郎 会員



日本のロータリー共同で運営している民間奨学団体であり、日本で学ぶ外国留学生を支援している。奨学事業に頂いた寄付金はすべて奨学事業に使われている。

【R I 第2530地区の今年度の目標】

1. 奨学生受入れ未経験クラブへの受入れ支援
2. 学友委員会との連携協力
3. 寄付目標
普通寄付金 5,000円/人
特別寄付金 5,000円/人
寄付ゼロクラブ ゼロの達成

【奨学生選考基準】

1. 留学の目的・将来の目標
2. 交流の熱意+地区裁量
3. 人柄(国籍、学校、日本語能力)
4. コミュニケーション能力

勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本と祖国の懸け橋となり得る人材かどうか採用の基準であり、家庭の環境、経済的状況は対象外である。なお、今年度の受入れ人数は27名でそのうち、新奨学生は24名。

今年度の地区の寄付金収入で2年後の地区奨学生割当数が決まりますので、皆様のご協力をお願い致します。

○幹事部会

佐藤 卓立 副幹事

5/17 幹事部会、R L I 委員会、地区ラーニング委員会、地区規定委員会の分科会に出席して参りました。

始めに、担当相談役の右近八郎 P G のご挨拶があり、セッション I として芳賀裕 P G より R I 組織改定についての講義があり、こちらについてクラブ定款・会則の差し替えが求められますので時間の都合上他の講義を割愛させていただきご報告いたします。

規定(ルール)とは何かとの話しがありました。

人と動物との違いは？

- ・言語によるコミュニケーション
- ・高い知識
- ・抽象的思考能力
- ・社会性の発達

動物は群れや家族で生活する。人間は複雑な社会構造を築き、協力して合って生活する事ができる。人々の集まりにはルールが必要。ルールの無い世界を想像してみよう、といった内容でルールの基礎から始まり、ロータリーの規定とは何かという事で全てのロータリークラブ及びローターアクトクラブが守るべき決まりとして

1. 国際ロータリー定款
2. 国際ロータリー細則
3. ロータリー章典

があり、各々のクラブが守るべき決まりとして

4. 標準ロータリークラブ定款
5. 推奨ロータリークラブ細則(ただし、各々のクラブで決められるのは「5」のみ)

であるとの話しをいただきました。

その後組織規程は守るべきものとして、R I 定款第4条第4節定款及び細則の承認

R I 細則 2.030. 標準ロータリークラブ定款 標準ロータリークラブ定款第16条ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守があり、内容は時間の都合で割愛させていただきますが、これらの組織規程は守るべきとのお話がありました。

引き続き今年は、3年に1度の規定改正があり、クラブ定款・細則とも推奨ロータリークラブ細則を参考に、2025年7月1日より見直しをしなければなりません。

見直しにあたり、6月1日に2025年規定審議会報告及びクラブ定款・細則研修セミナーが13:30より郡山の南東北総合卸センターで開催されます。内容についてですが、

① 2025年規定審議会報告

② クラブ定款・細則の見直しについて

の内容で開催されますので、クラブ定款・細則担当者に出席いただきたいとの事でしたので、ご報告いたします。

講義の中で今回の大きな改正点として

1. 新クラブ加盟に必要な会員数を20名から15名とする。(25-07)

2. 人頭分担金の改正 (25-49)

2025-26年度	半年毎に	米貨41ドル
2026-27年度	同上	米貨42ドル75セント
2027-28年度	同上	米貨44ドル63セント
2028-29年度	以降	米貨46ドル50セント

3. 地区大会を毎年開催することの要件を削除する。(25-72)

4. 会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会の名称変更 (25-76)

- ・会長エレクトラーニングセミナー
 - ・地区クラブ・リーダーシップラーニングセミナー
- となりますのでお知らせします。

その他のセッションの内容についてですがRLIについての講義でしたので時間の都合上、地区より頂いた資料の提出にてご報告に代えさせていただきます。

《会長部会》

宮崎 秀剛 会長エレクト



皆さま、こんにちは。

このたび、地区研修・協議会、ならびに会長会に参加させていただきましたので、ご報告申し上げます。

議事としては、以下の三点が審議され承認されました。

1. 2024-25年度地区大会決算
2. 2025-26年度地区賦課金 (案)
3. 2025-26年度地区予算 (案)

また、報告事項として、

1. 2024-25年度地区中間決算の報告
2. 2025-26年度行事予定の進捗報告

がありました。

開会セレモニーに続いて、各分科会が行われました。会長部会においては以下のテーマで講義がありました。

- ・会長の責務とクラブ運営上の課題
- ・危機管理委員会の役割と対応
- ・地区運営管理委員会の活動について
- ・戦略計画および行動計画の推進について

2530地区の現在の会員数は2,302名であり、この3年間の入会者数は771名、退会者数は874名となっており、結果として103名の減少となっています。

この現状をふまえ、今後は「魅力あるクラブづくり」に向けて、何をすべきかが問われています。その一環として、ロータリーへの理解を深める活動、すなわち「公共イメージの向上」や「充実した例会の実施支援」が目指されております。

いよいよ新年度がスタートいたします。

皆さまのお力添えをいただきながら、クラブ運営に尽力してまいりますので、引き続きご指導・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

◇閉会点鐘 寺島 英樹 会長

◇会報カメラ担当 公共イメージ委員会 佐藤 卓立 委員長

県北第一分区フェロシップ事業
「健康ウォークラリー」参加

日時：2025年5月24日(土) 9:30 開会式
場所：あづま総合運動公園

